

2018年10月22日
トピー工業株式会社

日本初のコンパクトコイル「TACoil®」（ティーエーコイル）販売開始

～人手不足・加工ロス・保管スペース問題解消に貢献～

トピー工業株式会社（本社：東京都品川区、社長：高松信彦、以下「トピー工業」）は、鉄筋業界にかかわる皆さまが抱える悩みである、人手不足・加工ロス・保管スペース不足の解消に貢献する、日本初のコンパクトコイル「TACoil®」（ティーエーコイル）を10月19日より販売開始しました。また同日に、豊橋製造所（愛知県）に取引先の皆さまをお招きして初出荷式を行いました。

TACoil®は、鉄筋コンクリート用棒鋼を高密度で巻き取った日本初のコンパクトコイルです。豊橋製造所内に約50億円を投じて専用ラインを建設、試量産を経て9月25日にJISの継続認証を受け、D10、D13、D16の3サイズ（1コイル重量各1トン）の製品ラインナップを揃えて販売を開始しました。

現在、わが国では、首都圏再開発や東京オリンピック・パラリンピック関連の旺盛な建設向け鉄鋼需要がありますが、熟練鉄筋工の不足や工期短縮の流れの中で、鉄筋コンクリート造から、鉄骨造に工法のシフト化が進んでおり、鉄筋コンクリート用棒鋼の需要は伸び悩んでいる状況です。

今回、販売を開始したTACoil®は、NC加工機を使用することにより、伸線、曲げ、切断作業を自動化でき、時間当たりの生産性の向上や省力化等によって人手不足の解消に貢献します。また、全長約1,000m（D13サイズの場合）のコイルから自由な長さを切り出せるため、加工時のロスを極限まで低減し、歩留まりを向上できます。さらに、高密度でコンパクトに巻き取っているため、縦に積み重ねることが可能で、保管スペースが直棒に比べ約70%改善するとともに、輸送効率の向上も見込まれます。なお、2019年秋以降には、ユーザーのさらなる生産性向上の要望にお応えするため、TACoil®の大型化（1コイル重量各2トン以上）を計画しております。

トピー工業は、鉄筋業界におけるさまざまな課題の解決に貢献する先進的なソリューションを提供することで、新たな需要の開拓に努めてまいります。



【鉄筋コンクリート用棒鋼を高密度で巻き取った日本初のコンパクトコイル TACoil®（D13サイズ）】



【縦に積み重ねることで保管場所の省スペース化を実現】

【お問い合わせ先】総務部 広報・IRグループ TEL03-3493-0777


【コンパクトコイルの概要】

- 1) 商品名 TACoil®
- 2) サイズ D10、D13、D16
- 3) 規格

サイズ	D10	D13	D16
規格	SD295A —	SD295A SD345	SD295A SD345
長さ	1,800m	1,000m	600m
内径	900mm		
外径	1,115mm		
高さ	500mm		
質量	1トン		

※寸法・質量は概算値です

4) 特長

加工効率	<ul style="list-style-type: none"> ・1,000m (D13 サイズ) の長さがあり、NC 加工機と組み合わせて使用することで、伸線、曲げ、切断作業の自動化が可能となります。これにより大幅な生産性向上が可能です。 <p><u>直棒比：加工効率4～5倍アップ</u></p>
加工ロス	<ul style="list-style-type: none"> ・コンパクトコイルから自由な長さに切り出しできるため、加工時のロスを極限まで低減させ、歩留まりの向上が可能です。 <p><u>直棒比：歩留まり4%向上</u></p>
保管スペース	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の長さで在庫をもつ必要がなくなります。 ・高密度で巻き取っているため保管場所の省スペース化が可能です。また、輸送効率にも優れます。 <p><u>直棒比：70%改善</u> <u>バーインコイル比：50%改善</u></p>
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・NC 加工機との相性を考慮した、ななめ節を採用しました。 

※いずれも当社調べによる

【TACoil®専用ラインの概要】

- 1) 設置場所 愛知県豊橋市明海町1番地 (トピー工業株式会社 豊橋製造所 棒鋼工場)
- 2) 投資額 約50億円
- 3) 新規設備 建屋・クレーン設備、圧延設備、スプーラー設備、水処理設備、物流設備



【10月19日 豊橋製造所での初出荷式】



【新設した TACoil®専用ライン】

以 上